

前年度入隊者を激励 「訓練等での達成感が大きく毎日が楽しい」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原一陸尉）は、令和2年7月2日（木）、陸上自衛隊朝霞駐屯地を訪れ、昨年3月に入隊し現在、東部方面システム通信群第304中樞交換通信中隊に勤務している前田^{まただ}一陸士を激励した。当日は中隊長から部隊での活躍

ぶりを伺うとともに、隊員募集などについても意見を交わした。前田一陸士は「訓練等での達成感が大きく、毎日楽しく過ごしています」と、当部隊での訓練や隊務において若手隊員として元気に勤務している様子がうかがえた。また高校時代にボクシング部で培った粘り強さや協調性などが十分に発揮されているようで「優しく丁寧に指導してくれる先輩方の様に、自分も後輩を育てられるようになりたい」と力強く抱負を話してくれた。また中隊で推進している隊員自主募集においては、学校の後輩情報を提供し募集に貢献するなど、自衛官として立派に成長している姿にとても頼もしさを感じた。



左は、担当広報官の石村曹長



左から平原所長、前田一陸士

三幕音楽隊による説明会

自衛隊神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 倉橋准陸尉）は、7月7日（火）洗足学園音楽大学において陸海空自衛隊音楽隊による説明会を実施した。音楽隊出身広報官らが、音楽隊入隊を希望する学生を対象にした説明会を企画し、キャリアセンター担当者と日程調整を行い実現に至った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ソーシャルディスタンスに留意し2つの教室に分かれての開催となったが、当初の参加予定数を上回る男女24名の参加を得た。陸上自衛隊中央音楽隊、海上自衛隊東京音楽隊、航空自衛隊中央音楽隊からそれぞれ趣向を凝らしたプレゼンテーションがあり、学生達は真剣な眼差しで聞き入っていた。特に、洗足学園音楽大学出身で海上自衛隊東京音楽隊所属の女性隊員がマタニティ制服姿で登場すると、学生達は驚いた様子を見せたものの、ワークライフバランスや子育てと仕事の両立に関する話に興味を示していた。また、各隊のプレゼンテーション終了後は質疑応答の時間とし、学生がそれぞれ興味のある音楽隊の隊員から直接話を聞くなど、大変充実した内容であった。

溝の口募集案内所は「例年であれば早い時期に説明会を開催予定ではあったが、新型コロナウイルスの影響で音楽隊希望者は十分な情報を得ることが出来なかった。今後も説明会を継続して行い、現下情勢を見据えた時代のニーズに応える募集広報を計画していきたい」としている。



説明会の様子

※中央：海自東京音楽隊女性隊員